

S

9460-1 369

I-0865

0009

(分類)

(照合票)

件名 鮮人(民族主義者等革命者大會發起)函件

受信者

朝保幣八七八號
昭和五年六月二十日

發信者 朝鮮總督府警務局

記録件名

原書ハ14, 5, 1, 2

各國ニ於テ社会主義其他是
除主義我因係済報雜算奈

ニ在リ

S

9460-1

372

(分類 I4, 6, 0, 1)

照合票

様公第一一六號

昭和五年五月二十一日

發信者 在
田中大使

受信者 幣原大臣

件名

樺太土人ノ國籍ニ関スル件

原書ハ左記ニ在リ

記

K門ノ類ノ項ノ目 8 號 帝國々籍法關係

S

9460-1

371

I-0865

一ニポーランド人

合計

約一ニ六四二〇

三〇〇〇

17頁

而シテ之等ノ各種族ハ露帝國ノ没落及民族自決運動ノ發生ニ伴ツテ哈市ニ在ツテモ爾來各コロニー毎ニ各種公共機關ヲ中心ニ分離割據ノ情勢ヲ呈シ、且此ノ情勢ハ年月ヲ追テ益々増大ノ傾向ニ在ル爲、爾今所謂在哈露西亞人ニ對スル各種ノ宣傳乃至工作ノ如キモ先ツ當該種族ノ有力ナリ「ダー」ヲ動カシ當該中心機關ヲ通シテ之ヲ行フヲ便利且捷徑トスル有様テアル。

依テ以下概論的ニ各種族ニ就テ略述シテ以テ所謂在哈露西亞人ニ對スル再認識ノ資ニ供スルコトトスル。

一、大露西亞人

(一) 人種學的考證

大露西亞人トハスラヴ民族中彼得大帝以前ノ莫斯科公國ノ領域ニ當ル中央露西亞ヨリ出タ種族テアツテ三ノ四割ノ亞細亞人ノ血ヲ混シテ居ルト云ハレル。

純大露西亞人ノ外貌的特徴ハ、丈高ク。空色又ハ灰色ノ目。ブロンドノ毛髮ヲ持ツ。

其ノ姓ハ「。。。オフ」。。。イン」ニ終ル。

(二) 種族の特性

消極的テ環境ニ從順テ直観性及幻想性ニ富ム。大多數ハ狐疑逡巡スルハムレツト型ノ性格ノ持主テアル。宗教心ニ富ミ民族主義者テ直情的テ開放的テアル。

(三) コロニー居留民ノ沿革

大露西亞人ノ哈市居留民史ハ中東鐵道ト不可分ノ關係ニ在ル。中東鐵道ノ建設ハ多數ノ労働者ト其ノ關係者トヲ招致シタ、サアムール管備



9460-1

376



9460-1

375

I-0865

軍ノ退役軍人モ此處ニ移住シタ、居留民ハ露國革命勃發ノ時期ヨリ國境地方竝遠隔ノ内地ヨリ亡命者群ヲ繼ハレルニ及ンテ數倍ニ増大、反赤運動カ不成功ニ終ルヤ其ノ殘存者ハ滿洲主トシテ哈市ニ定著シタ。而シテ居留民ハ二ツノ特殊群ニミグラント一亡命避難民一ト蘇聯公民一白系ト赤系一ニ分立シタ。分立問題ニ關シテ注意ヲ要スルコトハ蘇聯公民間ニ非常ニ多クノ「餘儀ナキ赤」即チ單ナル國籍上ノ「赤」ノ存スルコトテアル、共產黨員及其ノ共鳴者ハ右公民中ノ一區足ラスニ過キス、爾餘ハ「偽裝ノ赤」テアル。

(四) コロニーノ現狀

在哈大露西亞人ノ現數ハ恐ラク八萬ヲ下ラス、其ノ内五萬カエミグラントテ三萬カ蘇聯公民テアル。居留民ノ物質生活ハ「悲惨」ト稱スヘク大約二萬ノ失業群ヲ擁スル。

(五) 社會生活

蘇聯公民ノ社會生活ハ押付ケラレタマルクシズムノ綱領ノ下ニ哈市「鐵道俱樂部」ヲ首メトスル沿線諸俱樂部内ニ具體化サレテイル。其ノ



9460-1

377

生活ヲ指導シ彩ルモノハ、露國共產黨北滿委員會。總領事館。コミンテルン。ゲーベールウノ操縦スル共產黨機關ト之等ニ屬スル人々ニ依テ固守サレルコムニズムテアル。

エミグラントノ社會生活ハ極メテ複雜多岐ニ亘ル。多ク、慈善。文化。職業及政治關係機關カ存在スル、就中重要ナモノハ指導的慈善機關「露西亞社會協會」及「白系露人避難民救濟會」テアル。舊軍人層ニ在テハ上官。上長官ハ軍事同盟及帝國陸海軍人團ニ少壯將校及兵士ハ主トシテフアシスト黨ニ加盟シテイル。職業組合ノ主ナルモノハ醫術方面ノ勤勞者ヲ結合スル「醫師協會」技術者團體ノ「技術協會」水運勞働者ヲ糾合スル「船員フアシスト協會」ヲ擧ケルコトカ出來ル。

六 新聞紙

エミグラントノ機關紙ト目サレル「ザリヤ」。「ルースコエ」。「スロウ」。「オール」。「ス」ハ孰レモ發刊者ニ於テ營利ノ目的ヲ以テ單ナル商業



9460-1

378

I-0865

0014

トシテ經營シ、且猶太人資本ノ影響ヲ蒙ルコト多ク、決シテエミダラ
ントノ意志發表機關トハ言ヒ難イ。
唯一ノ政治的出版物トシテフアシスト黨ノ機關雜誌「ナーツァー」(民
族)カアル。

(七)有力者

露西亞社會協會長

大僧正

メレーチイ

主 僧

ベトルナーシチ

同

ルサーノフ

白系婦人避難民救済會長

コロコリニコフ

ヴエルジビツキイ將軍。コスミン將軍。キスリツイン將軍。醫師協會
長リンデル博士ハ同協會ニ於テノミナラス「露西亞俱樂部」中國々籍
露人團體ニ於テモ信望カアル。

二、ウクライナ人(小露西亞人)

(一)人種學的考證

小露西亞人トハ斯拉ヴ民族中小ロシヤヨリ出タモノデアツテ、ウクラ
イナ人ハ其ノ自稱テアル。

ウクライナ人ノ外貌的特徴ハ中背・無眼・濃褐色、姓ハ「。。。コ」
及「。。。スキイ」ニ終ル。

(二)種族の特性

總シテ大露西亞人ノ特性ニ類似スルモ、大分積極的デアリ感動的・熱
情的・衝動的・奔放的デアアル。

(三)コロニーノ沿革

ウクライナ哈市居留民史ハ中東鐵路及一般露西亞居留民史ト密接ニ結
合シテ居ル。

ウクライナ コロニーノ獨立的存在ハ露西亞革命勃發ノ一九一七年ヨ
リ始マル。

但シ右存在カ現ウクライナ委員會ニ公然組成化サレタノハ、哈市ニ於
ケル一切ノ祖傳的獨立性ヲ否定シタ舊東政々權没落後ニ歸スル。

(四)現 狀



9460-1

390



9460-1

379

I-0865

00:15

ウクライナ居留民ノ現數ハ約一萬五千テアル。其ノ一部ハ蘇聯國籍ヲ
持ツ。物質生活ハ困難テ大ナル失業群ヲ擁スル。居留民ノ指導者達ハ
自前「サマステイニイチエストウオ」ナル自決運動ニ依テ一般露西亞
人社會ヨリノ分離運動ニ著手シテイル。

⑤ 社會生活

ウクライナ居留民ノ指導機關ハウクライナ委員會テアル。但シ委員會
ハ目下ノ經濟ラ慈善事業ヲ經營シテイル。政治運動方面ニ在リテハ「
ブラスウイータ」ト稱スル小文化團體カ前記ノ自決運動ノ精神ニ基イ
テ活動シテイル。宗教生活ハウタライナ信徒會ヲ中心トスル。

⑥ 有力者

ウクライナ委員長クリヤブコ。コレツツキイ技師。居留民ノ凡有ル社
會事業ニ盡力スル紳商グルチエンコ。ニキフオロフ教授。

三、白露西亞人

在哈白露西亞人ハ甚々少ク、其ノ殆ト悉クカ自ラ露西亞人。ウクライナ

人又ハポーランド人ト稱シテ之等諸種族間ニ分散シテイル。露西亞人中
姓尾「・・・イチ」ニ終ル者ノ大多數ハ白露西亞人ニ屬スル。

四、芬蘭人

哈市ニハ獨立ノ社會單位トシテ認め得ル程ノ芬蘭人ヲ見ナイ。

五、リトヴィヤ人

リトヴィヤ領事館カ存在スルニ拘ラス在哈リトヴィヤ人ノ數モ極メテ僅
少テアル。右領事ハ芬蘭代理領事ヲ兼ネテイル。

六、ラトヴィヤ人

(一) 人種學的考證

一九一八年ニ誕生シタラトヴィヤ國民ヲ構成スル沿バルチツク海ノ古
住民族テアル。ラトヴィヤ人ハ獨逸人。芬蘭人及古代スラヴ人ノ血ヲ
多量ニ混シテイル。純ラトヴィヤハ必スブロンドノ髮ヲ持ツ。



9460-1 382



9460-1 381

I-0865

00:16

(一) 種族的特性

頑固・執拗・純重・嚴格ナルヲ特性トスル。

(二) コロニーノ現状

在哈ラトヴィヤ人現數約五〇〇、物質生活ハ貧弱、職業的區別ハ極メテ雜多テアル。

(三) 社會生活

ラトヴィヤ居留民ノ指導者ハラトヴィヤ領事メジヤーク將軍テアル。宗教生活ハドリグウル牧師ノ所管スルラトヴィヤ教會信徒會ヲ中心トスル。ラトヴィヤ人ハ現在ラトヴィヤ協會ヲ組織中デアリ一方ラトヴィヤ・エストニアノ合同問題ニ努力シテイル。

(四) 有力者

領事メジヤーク將軍
ドリグウル牧師(露西亞中學校長兼任)

七. エストニア人

(一) 人種學的考證

エストニア人ハ沿バルチツク海ノ古住民テ、其ノ血液關係ニ於テ最ラトヴィヤ人ニ近ク、唯後者ヨリモヨリ多ク獨逸人ノ血ヲ引ク。

(二) 種族的特性

エストニア人ノ特性ハラトヴィヤ人トバルチツク獨逸人ノ中間ニ立ツ。

(三) コロニーノ現状

在哈エストニア人數ハ三百二十ヲ算スルカ未タ何等ノ結合機關ヲ持タズ爾餘ノスラヴ系居留民團體中ニ分散シテイル。

其ノ物質生活ハ一般スラヴ系居留民同様貧弱テアル。

(四) 有力者

最近露西亞ノ承認ヲ獲ルエストニア領事シユツト。

八. アルメニア人

(一) 人種學的考證

アルメニア人ハ古昔ニテ架索・波斯・小亞細亞及土耳其古ニ在タセシテ



9460-1

384



9460-1

383

ツク種族ノ一テアルカ、基督教徒ナルノ故ヲ以テ土耳其ノ盛時凡有ル
迫害ヲ蒙リ、遂ニ大舉シテ露西亞ニ移住シ主トシテ高架索ニ定著シタ
純アルメニヤ人ハ皮膚薄黒ク。毛髮ハ黒ク。體軀矮小。肥満スル傾向
ヲ持ツ。

(二)種族の特性

敏メテ敏動のテ靈通のテアリ、同時ニ鈍重テ優柔不斷テアル、智慧ヨ
リモ狡智ニ長ケテイル。

(三)コロニーノ現状

在哈アルメニヤ人ノ現數ハ五百乃至七百ト註セラル。アルメニヤ人ハ
其ノ人種的及信教上ノ特異性ヨリ團結力強ク文字通一設スラヴ系居留
民ト異ル居留民團ヲ形成スル。物質方面ハ其ノ相互扶助主義ノ徹底ニ
ヨリ爾余ノ居留民團ヨリ幾分良好テアル。

(四)社會生活

社會生活ハアルメニヤ協會ニ依テ完全ニ統率サレテイル。右協會ハ數
分科會ニ分レ慈善及文化事業ヲ經營スル。

(五)有力者

アルメニヤ協會長ミグジソフ博士。

九、ゲルジン人

(一)人種學的考證

ゲルジン人ハ高架索人種ニ屬シ、唯獨立主教々會ニ屬スル基督教徒タ
ル點ニ於テ爾餘ノ高架索人種ト異ル。

ゲルジヤ國ハ亞細亞聯盟ニ依テ承認サレタ獨立國テアルカ、現在ソヴエ
トト單ニ依テ占有サレテイル。

ゲルジン人ハ多ク黒褐色ノ毛髮ヲ持チ。長身テアル。

(二)種族の特性

活動的テ能熱的テアル。

(三)コロニーノ現状

ゲルジン人ハ其ノ種族及宗教上ノ關係ヨリアルメニヤ人ト同様ニ文字
通ニ獨自ノ結束シタ居留民團ヲ形成シテ居ル。居留民ノ大多數ハ物質

S

9460-1

386

S

9460-1

385

I-0865

00:18

的ニ多少ノ餘裕アル状態ニ在ル。在哈グルジン人ノ現數ハ二千ニ上ル。

(四) 社會生活

グルジン人ノ社會生活ハグルジン協會ヲ中心トスル。右協會ハ大ナル文化的及慈善的事業ヲ經營シテイル。其ノ外立派ナ圖書館ヲ持チグルジン人ノミナラス一般市民ノ利用ニ供シテイル。

(五) 有力者

協會長ハインドロフ。一グルジン社會ノ一大袖領テアリ定評アル指導者テアル。

一〇、タタール人

(一) 人種學的考證

嘗テ小亞細亞ヨリ出テ當時ノ莫斯科公國ニ有名ナ「タタールノ壓制」ヲ敷イタ回教種族テアル。其ノ大多數ハ現在大露西亞ト同化シ現ニ蘇聯ノ一タタール共和國ヲ形成スル。

タタール人ハ頭形。膚色ニ亞細亞人ノ特徴ヲ存シ、體軀ハ矮小テアル

カ強健テアル。

(二) 種族的特性

意志強固、果斷テ商才ニ富ム。

(三) コロニーノ現狀

在哈タタール人ノ現數ハ五千ニ達スル。回教信徒トシテノ團體ヲ除外スレハ其ノ社會團體トシテノ結合ハ極メテ最近ノコトニ屬スル。其ノ物質方面ハ一部ノモノヲ除キ概シテ不良テアツテ失業群モ増大ノ傾向ニ在ル。

(四) 社會生活

タタール人ノ社會生活ハ在滿回教徒間ニ認メラレル。全般的活動ニ伴レテ目下其ノ覺醒期ニ在ル。其ノ指導機關ハ文化的。社會的專業ヲ經營スル回教協會テアル。右協會ハ特色アル回教學校ヲ持ツ。

(五) 有力者

協會長アガエフ。哈爾濱回教寺院院長ハスピウリン導師。



9460-1

388



9460-1

387

I-0865

00:19

一、猶太人

猶太人ハセミチツク人種ノ一分派テアリ、全世界ニ分散シテ、コトハ周知ノ通テアル。

在哈猶太人ノ大多數ハ露西亞ヨリ來タ所謂露西亞系猶太人テアル。猶太人ハ猶太教ヲ信奉スルコトモ周知ノコトテアル。頭型及顔型モ亦所謂猶太型ノ獨特ノモノカアル。

(一) 種族的特性

猶太人ハ其ノ特性ノ故ニ種族的運命ニ備ンテイル。猶太人ハ純然タル商民テアリ専ラ仲介業ニ携ツテ居ル。狡猾テ詐偽ニ長スル。

(二) コロニーノ現状

在哈猶太人ノ現數ハ一萬ニ達スル。彼等ノ多クハ家主・商人トシテ恒産ヲ持ツ。

又彼等ハ其ノ特殊ノ種族的宗教的關係ヨリ極メテ排外的テ猶太人社會内ニ閉籠ツテイル。其ノ多クハ蘇聯公民テアリ共產運動ニ積極的ニ參與スル。



9460-1

389

猶太人ノ社會生活ノ中心ハ哈爾濱家主組合「ХМДГО」内ニ展開サレテイル。猶太人ノ全世界的シオニズム運動ハ些カ疑問ニ處スル。

(三) 有力者

猶太人團長醫師ラウイコウイチ。シオニズム運動ノリーダー醫師カウフマン。

(四) 機關紙

露語機關紙「猶太人生活」(Еврейская Жизнь)ヲ持ツ

一、二、ポーランド人

(一) 人種學的考證

ポーランド人ハ斯拉ヴ民族ノ分派テ往昔ヨリ獨立國家ヲ形成シテキルカ、多分ニ獨乙人ノ血ヲ混シテキル。爾餘斯拉ヴ民族ト異リカトリック教ニ歸依スル。

ブロンドノ毛髮ト。碧眼トヲ持ツ。

(二) 種族的特性



9460-1

390

I-0865

0020

輕卒テ。誇張的テ。熱シ易ク。放慢ナル缺點ヲ持ツ。
③ コロニーノ現狀

在哈ボーランド人ノ現數三千。多クハ物質的ニ恵マレテナイ。其ノ社
會の獨立ハ比較的最近ノコトニ屬スル。從テ其ノ社會性ノ發達モ比較
的幼稚テアル。

④ 社會生活

社會公共生活ハ「ゴスボダ ボリスカ」ナル團體トシテ具體化サレテ
キル。本團體ハ多クノ分科ノ外クラブ及青年部ヲ持ツ。
又機關誌ヲモ發行シテキル。

⑤ 有力者

ゴスボダ ボリスカ會長ハイウオス。ボーランド商議會頭ラドウアン。
領事ダグラス。

S 9460-1 391

對滿洲國態度

大露西亞人
中
エミ
グ
ラ
ント

蘇聯公民

ウク
ライ
ナ
人

ラト
ヴィ
ヤ
人

エ
ス
ト
ニ
ヤ
人

アル
メ
ニ
ヤ
人

ダ
ル
ジ
ン
人

猶太人
ノ
大
多
數

ボ
ー
ラ
ン
ド
人

タ
タ
ー
ル
人

共鳴的

否定的

共鳴的

冷淡

慎重

共鳴シ何レモ同族間ニ滿洲國承認宣傳ノ
用意ヲ持ツ

S 9460-1 392

I-0865

0021

亞細亞局

特外特報第一一三一號

昭和八年五月五日

福岡縣知事

小栗一雄

昭和八年五月九日 接受

附録

内務大臣 山本達雄殿
外務大臣 内田康哉殿
指 定 廳 府 縣 長 官 殿

海外支那民會、東亞民族聯合運動開始
ニ関スル件

五月四日大連ヨリ取来セル本縣檢索員カ在連
中首標ノ件ニ関シ得タル情報左記ノ通り与
参考

IX.6.0.1

右は(通)報候也

記

海外在住ノ支那人間ニ於テ組織セル海外支那
民會ハ現在ニ於ケル海外ノ状況ニ照シ今後
支那本國ヲ救済スルノ道ハ排日ヲ休止スルノ
外ニ賢明ナル策ナキヲ悟リ本國ハ敵國ニシテ民
會宣傳隊ハ東亞民族王道聯合運動ヲ開始
セムトスル趣ナリト



9460-1

394



9460-1

393

I-0865

0022

通商局

(分類I46.0.1)

文書課
普通公 第二一四號

昭和八年五月六日

在 米

特命全權大使 出淵 勝

外務大臣伯爵 内田 康 哉 殿

「布哇及其人種問題」送付ノ件

最近内務省ヨリ刊行セラレタル前内務長官「ウイリヤム」ノ補佐役
「ウイリヤム、エー、デユ、ブユイ」著「布哇及其人種問題」ハ第
五章ニ於テ日支兩民族ノ特長、缺點ヲ比較論評シヨリ興味アルモノ
ト思考セラルルニ付御参考迄一部茲ニ送付ス



昭和八年六月六日 接受
附屬別封
附屬書添附

本信寫送付先 在ホノルル總領事(附屬一部)

BII

S

9460-1 | 396

S

9460-1 | 395

I-0865

0023

特高機第 三三八號

昭和九年四月四日

滋賀縣知事伊藤武彦
滋賀縣警察部長

昭和九年四月十日接

氏後因...

改

山 4.6.0.1

内務大臣 山本達雄 殿
外務大臣 広田弘毅 殿

警視總監 殿
大政官部 長官 殿

福岡各府 長官 殿
大津地方 裁判所 長官 殿
管下各警察署 長官 殿

日本水平社 勸諭ニ関スル件

管下各警察署長(ハ参考迄)

日本水平社本部印刷物既布ニ関シテハ京

都警署ヨリ対号ヲ以テ通報アリタルカ管下
ニ於テハ近ク大津市北保町ニ番地會社員
野村俊次郎ニヨリ關係各方面ハ該印
刷物天津地方裁判所長事正又管下各警
察署長ノミテ字添附ヲ既布スル模様ニ有之
尚右野村ノ言ニ依リハ合社ニ於テハ最近駐
日各國大使ニ對シテ人種差別問題ニ関シ抗
議文ヲ手交スマク目下京都帝大教授米田
左太郎ニ依頼シ起草ヲ急カツ、アル模様
ニ有之
管下各警察署長(ハ参考迄)
右及申(通)報候也



9460-1 398



9460-1 397

I-0865

0024

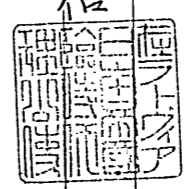
第一編
昭和九年十月二十六日
昭和九年十月二十五日
在ラトヴィア

普通第三六八號

昭和九年十月二十六日

在ラトヴィア

臨時代理公使 佐久間信



外務大臣廣田弘毅殿

エトリアに於ける独系人エトリアに於ける独逸民族国民協会組織件

本件は十月二十三日エトリアに於ける「エトリア」紙に大要を掲載し、
旨を報道せり

久シキ直に準備の後十月四日エトリアに於ける独逸民族国民協会

(Eurasianisch-Deutsche Volkernationale

Vereinigung) は、エトリアに於ける内務大臣の許可に依り

在ラトヴィア日本公使館

5460-1

40.399



工 4.6.0.

組織登記簿に登記せられたり 登記せられたるは 依りハ
同協会ハ會員精神の及経済的向上ヲ目的トシ特ニ國
民の民族の独逸思想ノ涵養、身分的及職業的
偏見ノ排除、祖國ニ忠實ナル態度ノ維持並ニエト
リアに於ける独系人トシテ國人間ニ於けるエトリア固有
文化ト對スル知識ノ増進ヲ目的トス 十月二十二日
本協会創立委員ハ創立總會ヲ開催シ先ツ↓
Studentenrat 議長ニ J. J. 書記長ニ 亞峯
セル後新聞記者 Klein 創立委員ヲ代表シ
本協会ヲ創立スルニ至ル理由ヲ報告シ独系人ハ今日非
常ナル危機ニ在リテ最早部分的問題、個々ノ地位
又ハ個々ノ権利カ問題ニハ非スニテ独系人ノ國民的
存在ニ全部カ危殆ヲ瀕セリ 在危険ヲ克服スル

在ラトヴィア日本公使館

5460-1

400



I-0865

0025

為社警因國內問題之解決スルニ必要ナルカ右四國ノ
 問題ハ独系人ノ被公的階級相替 (Angels
 Von der Pfingst) 眞ニ活動カアル 他遠民族
 團體ノ創成、國家及「エトピア」人ニ對スル独系人ノ
 關係ヲ最終的ニ明瞭化スルニ並ニ三問題解決
 ニ必要ナル独系人ノ内帝的變革ヲ断行スル
 コトニ十割トモ專ニ本協公ハ右任帯達成ニ協力
 ス(シテ從テ右任教カ消極的ニ批評スルノミ止ラス
 カ強キ積極的協力ヲ為ス(キナリト高調シタリ) 次テ
 既ニ登録セシメタル定款ヲ可決シ且協會ノ年度
 ヲ曆年ト合致スルモノト決定シタル後協會幹
 部ノ最終的選舉ハ明年一月初ニ行フ
 べきニ差當リ臨時幹部トシテ「クラウ」(會長)

在ラトヴィア日本公使館

S 5460+1 401

一新員記者 Konrad
 Engel, André Klege & Roman Studenec
 ヲ又監督委員トシテ Müller, Kolch 及
 Hillmann ヲ選任セリ 又金費ハ白取下独
 系人ノ経済的困難ト協會工作ノ為或程度
 ノ資金ヲ集ルノ必要トク考量シ月二十五仙ト
 決定セラレタリ 最後ニ協會ニ實際的ニ為ス(キ
 工作ニ付協議シ) 最上考量セラレタル 諸件務
 ノ外最モ重要ナル任故トシテ次ノ三項ヲ実
 行スルニ一致セリ

(一) 世界觀的訓練工作
 (二) 独系青年持一若屬能力アル青年ノ團
 結及集團的教育工作

在ラトヴィア日本公使館

S 5460-1 402

I-0865

0026

三) 社会政策的の工伴。其ノ中、最モ緊急ヲ要スル
 失業セリ。独系解決カラ公共的目的ニ便用
 且、居当リハ、僅少ノ程度ニ於テノミトスル
 又、独系失業者及半失業者ニ對スル求
 職ヲ援助スル下ヲ任務トスル常設機關ノ
 創設之ヲリトス
 右何等條参考片(報告ス
 本信寫送付老 在独大使

在ラトヴィア日本公使館

S 5460-1 403

I-0865

0027